

妻の病

— レビー小体型認知症 —

一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との
10年間に及ぶ“いのち”を巡る物語。

令和4年
2月24日(木)
14:00~15:30

参加 無料
定員 200名

Life is like a Dream, isn't it?

「生きなきゃ…
ふたりでよう頑張ったと思う。」

「うん、生きなきゃ。」

会場
堺市総合福祉会館
6階 ホール
(堺区南瓦町2-1)

2/18(金)までに
裏面連絡先へ申込
をお願いします。

(ヒューマンドキュメンタリー映画)

伊勢 真一 演出作品

製作/いせフィルム <http://www.isefilm.com/>



2014年/カラー/1時間27分

主催 堺市社会福祉協議会 包括支援センター統括課

——愛する人が認知症になったとき、 —— 一体何が大切なのか。 ——

「痴呆」から「認知症」へと呼び名が改められ、社会の意識が変わりつつあると言われて10年余りが経ちます。けれども、まだまだ「認知症」への誤解や偏見、そしてあきらめがはびこっているのが現状です。

この映画は、そういった状況の中で、悪戦苦闘しながら生きている認知症の患者本人と、家族やケアする人たちの日々を追ったひとつのケーススタディです。

伊勢 真一

映画「妻の病—レビー小体型認知症—」監督



レビー小体型認知症とは、
レビー小体型認知症はアルツハイマー型認知症、
脳血管性認知症とともに三大認知症と呼ばれる
認知症のひとつです。認知機能の変動、幻視、
パーキンソン症状、レム睡眠行動障害が特徴。

申込・問合せ

お電話・FAX・メールで下記内容をお知らせください。 定員になり次第締め切ります。

ふりがな 氏名	
住所	〒
電話番号	
年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代 <input type="checkbox"/> 80代以上
所属	<input type="checkbox"/> ご本人 <input type="checkbox"/> ご家族 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> ケアマネジャー <input type="checkbox"/> 訪問介護 <input type="checkbox"/> 包括支援センター <input type="checkbox"/> デイサービス等施設職員 <input type="checkbox"/> その他 ()

※参加申込書に記載いただいた個人情報は、当イベントに関する目的以外には使用しません。

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる可能性があります。

中止の場合は、堺市社協ホームページに掲載します。参加申込みのあった方には、こちらから中止の連絡をします。

堺市社会福祉協議会 包括支援センター統括課

TEL 072-238-3636 FAX 072-238-3639

Mail houkatsu-t@sakai-syakyu.net